

# 中学校（社会科・歴史）「第二次世界大戦とアジア」

提案者 仙台市立七北田中学校 津谷 泰公  
第二次世界大戦の原因や日本の参戦の様子を理解し，国民の苦しみや戦争の悲惨さを考える。

## 1 単元の目標

## 2 本時の目標

理解する。

第二次世界大戦はどのような原因で始まり，日本がどのように対応したのかを理解する。

## 3 活用コンテンツ

I P A 歴史記録映像「日独伊三国同盟」より

<http://www2.edu.ipa.go.jp/gz/p-rek1/p-sho4/p-s27/IPA-rek420.htm>

この人達は誰だろう。日本人もいるよ。



何かサインをしている。

## 4 本時の流れ

	段階	学習活動 ( 使用コンテンツ・URL、 指導上の留意点、 評価の視点 )
本時流れ	導入	1. 1940年の日独伊三国同盟の様子を映す。 I P A 歴史記録映像「日独伊三国同盟」
	展開	2. コンテンツから教師が発問し，ワークシートにまとめる。 誰が，いつ，何をしているのかを正確にまとめさせる。 3. ヨーロッパや東アジアの様子，日本の太平洋戦争に参加する様子を地図や資料集を見ながらワークシートにまとめる。 4. まとめたことをグループ毎に発表させる。 資料や地図を使って，第二次世界大戦の原因や，日本の参加の様子を説明することができる。
	まとめ	5 映画やビデオを見て，戦争の悲惨さを考える。

## 5 授業の様子

「何をしているのか」「この人は誰か」と教師が質問しやすい。ヒトラーについてはすぐに反応していた。

## 6 授業者の感想

歴史的瞬間を本物の映像で見せることによって，生徒の興味関心を高めることができる。

